

「医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2021-2-058
倫理審査（初回審査）	西暦 2021年 8月 3日
研究課題名	胃癌における BEX2 分子の役割についての検討
研究の対象	東北医科薬科大学病院において胃癌に対しての手術を受けた症例
研究の目的・方法	<p>消化器癌（胃癌、大腸癌、胆道癌、膵臓癌、肝細胞癌）は、手術可能な早期の状態で見つければ、生命予後が期待できる。しかし、リンパ節転移や遠隔転移の認められる進行癌の状態となると治療が困難となる。現時点で、前立腺癌に対する PSA のような血清学的に容易に癌の危険群を抽出できるマーカーが消化器癌には存在しない。そのため早期発見には、胃、大腸に対しては上下部内視鏡、膵胆道に対しては、超音波内視鏡、肝細胞癌に対しては肝生検、など、被験者に対して苦痛を与える検査が必要となる。BEX2 分子は胆管癌の癌幹細胞と考えられる CD274 低発現細胞 (Cancer Sci 2014) に特異的に発現することが明らかとなりつつある。しかし、他の消化器癌における機能や役割については不明である。</p> <p>本研究では胃癌における BEX2 分子の発現を検討し、その発現を臨床病理学的背景と比較検索することによって、分子マーカーと成り得るか明らかにする。</p> <p>研究期間：承認日～2023年3月31日</p>
調査データ該当期間	西暦 2008年 1月 1日 ～ 西暦 2021年 6月 30日
研究に用いる試料・情報の種類	試料：パラフィン包埋組織
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。</p>

	<p>【照会先 及び研究への利用を拒否する場合の 連絡先】</p> <p>〒983-8512 仙台市宮城野区福室1-12-1 022-259-1221 消化器外科・安本明浩</p>
--	---

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。 診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合